

令和7年6月15日執行
魚沼市議会議員一般選挙

選挙公報

魚沼市選挙管理委員会
この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま製版して印刷したものです。掲載順序はくじにより決定しました。

魚沼推し活リーダー宣言

待つ政治から動く政治へ
魚沼の魅力を売り込み、市の財源に

ふるさと納税 拡大
○魚沼の魅力を全国に営業し、ふるさと納税を増やします
○企業版ふるさと納税にも積極的に取り組みます
➡増えた寄付金は、子育て・福祉・インフラ整備など暮らしを良くする市の財源になります。

移住・リターン 促進
○米太郎が営業マンとなり、魚沼の良さを直接伝え移住・リターン者を呼び込みます
○移住者の受け入れを支える地域づくりを進めます
➡新しい人や企業が来ることで、経済の活性化や人口減少対策、暮らしやすさの向上につながります

「米太郎」(本名：佐藤省太)は、大学時代から公認とともに使用している名前です。魚沼を代表する「お米」のように、誰からも親しまれ、顔の見える営業マンとして全国に魚沼の魅力を伝えていきたい。この思いを持って「米太郎(こめたろう)」の名で選挙にも挑戦します。「魚沼の営業マン」として覚えてもらいたいという強い思いを持って、本気で地域のために働きます。



こめたろう
28歳

活力ある
地域を目指して!!



大桃 おももとしひこ

1. 人口減少問題に歯止めを
2. 介護人材確保を本気で
3. スポーツは“まち”を元気にする!!
学生・若者・中高年らの居場所づくりをスポーツを通して
4. 高齢者や障がい者に
“やさしい”まちづくりを
5. 森林環境整備で
カーボンニュートラル・林道・鳥獣 他 対応

子どもの未来が
魚沼の未来を創る!

私の使命は 市民と魚沼市を幸せな未来につなげる事!!

市民が協働で育てるまちづくり
未来を担う子ども達のために出来るまちづくり
雪国の文化と歴史を基に楽しく暮らせるまちづくり

私は皆さんと一緒に行動したいと考えます。

子育て日本一のまち

- ① 児童虐待の撲滅
～親を孤立させない仕組みづくり～
- ② 子どもの貧困対策
～暮らしと心の豊かさを守ります～
- ③ 不登校支援
～すべての子どもの居場所づくり～

市民が主役のまち

- ① 市民と行政の協働によるまちづくりを進めます
- ② 農村と都市を結び交流人口を増加させます
- ③ 雪の利用と観光振興を推進します



くわばら
桑原いくお
魚沼市佐梨87218

やさしさと思いやりのある
行政サービスを推進します!



おおい
大平えいじ
魚沼市沢沢1330

- 1 市政のチェックは議員の責任です。
違法行為は絶対に許しません。
- 2 高齢者や障がい者が快適に過ごせるまちを目指します。
- 3 地域間の格差がないように、老後も安心して暮らせるよう、医療や介護施設の機能強化を進めます。

魚沼市の10年先を見据え

笑顔で元気な魚沼市を!

みんなの力で創ろう!

魚沼市は、急速な人口減少と高齢化により担い手不足や日常生活の困難さ等の大きな問題が生じています。そのことに嘆くのではなく市民と行政がそれらの問題を「ワガゴト」と捉え、共に解決策を考えて実行していくことが重要です。

私は、魚沼市の10年先を見据え「笑顔で元気な魚沼市!」を創るために、魚沼市の良さと宝を武器にした活性化策と生活困難の問題解決策を、市政と議会に提案していきます。



横山まさき

できることをひとつずつ

知識も経験もない私が、「これをします!」、「あれをします!」とは言えません。やらなければならないこと、できることをひとつずつ取り組みます。できないこと、失敗することもあります。その経験を次につなげていきます。まちづくりはみなさんが主役です。そのひとりの代表として、ひとつずつ行っていきます。



こたじま
古田島たすく
魚沼市青島628番地1

古田島 丞
プロフィール
昭和38年11月 小出町生まれ
昭和57年3月 小出高等学校卒業
昭和57年4月 自営業(製造業、飲食業)、会社員
昭和63年4月 小出郷消防本部
平成23年4月 魚沼市役所総務課
令和2年4月 魚沼市消防本部総務課長
令和4年4月 魚沼市消防本部次長、総務課長
令和5年4月 魚沼市消防本部消防長(令和6年3月退職)

魚沼の子供たちに
明るい未来を届けたい

観光誘客による地域創生

自然の宝庫、魚沼市を全国に発信
雪国の文化、雪の魅力を子供たちに伝えたい
スポーツを通じた交流人口の拡大を

6月14日(土) 演説日程

9:00 大湯集落開発センター駐車場
10:00 李川公民館
11:00 大沢公民館
11:45 吉田集落開発センター
13:30 七日市いちょう公園
18:30 原信駐車場(甘泉堂前)



ほし
星なおき
46歳

「魚沼市は日本一」

であるという誇りと愛情、そして未来への責任を抱いて挑戦します!

- 魚沼が全国に誇る「日本一」を増やす
- 魚沼の「当たり前」や「ふつう」は、全国トップレベルの価値をもつ
- 将来世代や関係人口にも「日本一」であることを発信し、より魅力あふれるまちに

1. 「経済成長日本一」
● 魚沼 IC を核とした中核拠点機能を整備し、魚沼から日本全体に物流革命を起こす
● 魚沼ブランドの産業を持続可能な「マッチング」
● 雪国であるブランディング戦略を徹底し、富裕層を魅了する地域に。(雪国観光圏)
2. 「子育て日本一」
● 子育て世代に手厚い支援
● 保育士・保育園機能の充実
● 市内幼稚園、保育園におむつの無償設置
3. 「教育日本一」
● 学校給食の地産地消推進
● 学校を含む市立図書館の予算増額、社会人の図書館活用促進
● 子供たちと地域を繋ぐコミュニティスクールの充実
4. 「行政改革日本一」
● DX 化で市役所サービスを向上
● 議員定数削減で無駄な経費を削減し、市民に還元する
5. 「健康寿命日本一」
● 生涯学習の充実
● 若者との交流機会の創出(コミュニティスクールへの参加推進)

魚沼に生まれ育ち、全国各地を転々とした私が、一年間の魚沼市生活で感じた「魅力」と「課題」を語り、未来を語り、未来を創る。雪日の食卓に美味い「ごはん」が並ぶこと。蛇口で出る水が美味しい「お水」が飲めること。豊かな文化、悠久の歴史、美しい自然。みんなが「住みたい」魚沼で「当たり前」を創りたい。先人から受け継いだ「当たり前」をさらに磨き上げ、かつてない「宝物」として次世代に受け継いでいけるように、一緒に歩きたい。



いそづみ
いそづみ 竜太郎
37歳

地域に活力 暮らしに安心を

4期16年の実績と行動力で課題解決!

- 行政サービスの向上と効率化の両立を
● 市民サービスの向上と、業務の効率化、AI・情報端末の活用で、人口に見合った市員数を目標とします。
- 民間がやることは民間に。新しい雇用が生まれます。
- 市の医療機関を再編する
- 魚沼市の医師・看護師不足は深刻です。官・民・学の連携で、医療・介護人材育成に全力を尽くします。
- 医療機器更新や、掘之内医療センターの改築を進めます。
- 子どもは地域の宝。教育に力を入れます。
- 教育は明日への投資です。魚沼市の未来を託す子どもたちの乳幼児保育から義務教育の学習環境と、大学進学のための返済不要の給付型奨学金制度の拡充を目指します。
- 災害に強いまちづくり
- 魚沼川流域の内水洪水対策は魚沼市の事業です。早期完了に向け、国・県に財政支援を求めます。
- 大震災・原子力防災に万全の備え。防災計画と避難計画を策定し、県内外自治体や、地域コミュニティ協議会と避難計画を連携して、実効性のある相互応援協定の締結を進めます。
- 経済の活性化
- 魚沼市の物産購入・工事、委託事業は、できる限り魚沼市内業者、市内にお金を循環させる政策を進めます。
- 公共交通を拡充して中心商店街に人を呼び込みます。
- 空き店舗の賃借支援、企業誘致と就業人口拡大のための環境整備を進め、合わせて大胆な補助金の償還支援を求めます。



さと
佐藤はじめ
66歳
魚沼市四日町175(羽根川2)

介護の体験いかし
介護の充実

- 特養ホームの増設を実現—ごんどもは—
- 国民年金で入れる特養ホームを
- 空き家を活用し、ケア住宅の整備を
- 訪問・在宅介護の拡充
- 通院に便利な公共交通
- 子ども医療費・保育料ゼロ次は
- 学校給食費を無償に
- 給付型の奨学金を
- 再稼働を許しません



市議1期 日本共産党
佐藤たつお

物価対策というなら
消費税5%減税
● コメの安定供給へ
戸別所得補償の復活を

共に考え、共に創る
共創の時代を!

先人が築いた美しいふる里。子どもからお年寄りまで安心して暮らせるふる里。人と環境にやさしいふる里を目指します!



もり
もりしま守人
もりひと

“支えあう やさしい心通う魚沼市”
をつくりまします。

- 1 柏崎刈羽原発の再稼働は認めません。
- 2 介護・医療ではたらく人の改善を進めます。
- 3 子育て支援策の充実を図ります。
- 4 「公契約条例」の制定を目指します。
- 5 若者の働く場づくりを進めます。
- 6 地産地消の給食で、食育を進めます。
- 7 農業を支え、林業の振興を図ります。
- 8 豊かな自然、豊かな「食」で交流人口を増やします。
- 9 雪の魚沼市。雪資源の活用を進めます。



たかの
たかの 甲子雄
お

選挙公報

令和7年6月15日執行
魚沼市議会議員一般選挙

魚沼市選挙管理委員会
この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま製版して印刷したものです。掲載順序はくじにより決定しました。

未来に希望を!!

子どもたちが夢を、若者が希望を、
高齢者が生きがいをもてる
魚沼市をめざして頑張ります。

市民の代表として
行政をチェックします。

市民の声が反映できる、
議会運営を目指します。

地元企業の活性化・
働く人の収入増に向けて取り組みます。



関矢たかお

★健康が一番、笑顔が一番
やってくる未来に
全力投球！

★汗を流す素晴らしさと
前に進むたくましさを！

★協調する努力をおしまず
信頼される行動を！

1！2！3！4！
“うおぬま元気”



志田みつぐ

あつし
誓
子供から大人まで
医療と福祉の充実が
皆様の“暮らし”を守り



本田あじ

4期16年 こだわり続けたのは
一人の声に寄り添いきること

渡辺かずみ 3つの挑戦!!

挑戦1 「誰ひとり置き去りにしない」
あたたかい街に

挑戦2 生き生きと子育て・教育が
できる地域づくりを

挑戦3 世界に誇れる「力強く伸びる魚沼・
選ばれる魚沼・住みやすい魚沼」に

渡辺一美プロフィール

1959年8月1日 魚沼市(旧小出町)生まれ
小出小学校、小出中学校、小出高校、
帝京大学法学部 卒業
2009年 魚沼市議会 初当選(現在4期)
現職 ●市議会 産業建設委員長
●公明党 魚沼支部 支部長
資格 ●防災士 ●社会福祉士
●精神保健福祉士
家族構成 夫・長男夫婦・孫3人
趣味 読書

笑顔が輝く地域めざして



渡辺かずみ

投票の際には、入場券をご持参ください。

投票時間について

6月15日(日)執行の魚沼市議会議員
一般選挙では、市内すべての投票所で
閉鎖時刻を繰り上げます。

投票時間

午前7時～午後6時

期日前投票について

期日前投票所	期間	受付時間
魚沼市役所 本庁舎	6月9日(月)から 6月14日(土)まで	午前8時30分から 午後8時まで
魚沼市役所 北部庁舎		
堀之内公民館		
湯之谷会館(旧湯之谷庁舎)	6月11日(水)から 6月14日(土)まで	午前8時30分から 午後5時まで
広神コミュニティセンター		
人広瀬会館		

※入場券裏面の「期日前投票宣誓書」を記入してお持ちいただくとスムーズに
投票できます。

投票所への移動支援について

(1) 対象となる方

魚沼市の選挙人名簿に登録されており市内に在住の方で、次の①から④の
全てに該当する方。ただし、要介護1から4または身体障害者手帳1級から4級の
いずれかに該当している方の場合は、次の②から④に該当する方。

- ①当日投票所及び期日前投票所から自宅が遠いこと(概ね1.5km以上)
- ②自家用車等の交通手段がなく、家族等による送迎もできないこと
- ③自宅家屋からタクシーまで自力または家族・介助者等の手助けにより移動ができること
- ④本人が、「どの候補者に投票するか」の意思表示ができること

(2) 移動方法・費用等

自宅から当日投票所または最寄りの期日前投票所まで、タクシーで往復送迎します。
タクシーは選挙管理委員会が手配し、利用料金は無料です。(※買い物や病院等の寄り道は不可)

(3) 申込方法・締切

(1)の要件に該当し、移動支援を希望する方は、本人または代理人から魚沼市選挙
管理委員会へ電話(025-792-9207)でお申し込みください。なお、電話の際に利用さ
れる方の住所、氏名、生年月日のほか、要件に該当するか等を確認させていただきます。
お申し込みの締切は、6月11日(水)午後5時です。

39年に亘る行政経験を
活かした街づくり

市民目線で様々な声に耳を傾けます。

- 1 災害に強い
生活基盤の強化
魚沼市の観光拠点となる
文化財や農勝地等への
幹線道路ネットワーク
整備を推進します。
- 2 子どもと若者が
誇れる郷土創り
語らいの場を
設けるなど若者が
住み続けたい環境を
創っていきます。
- 3 魚沼市を
活気あふれる
産業のまちにする
友好都市とのつながりを
促進し、うおぬまファンを
拡大、誘客、
定住につながる
施策を推進します。
- 4 高齢者が地域の中で
生き生きと暮らせる
環境の整備と再構築
地域を拠点として多くの人が
関わり、高齢者自ら
能動的に生活できる
コミュニティづくり
を目指します。



佐藤たくま

皆さんの暮らしを、ずっと住み続けたいと思える
魅力あふれる街にするために、私はこのように考えます

- その1 市民と行政の懸け橋になります
地域の皆様の身近な存在でありたい
と思っています。
一緒に明日の魚沼市を作り上げてい
けるよう、皆さんの声を市政に届け
ます。
- その2 子どもたちの明るい未来を
目指します
母親という立場から、子どもたち、保
護者の声を身近に捉えることが出来
ます。
子どもたちが笑顔で元気に過ごせるよ
う、学校環境の整備を進め、多様な学び
の場の充実を働きかけていきます。
- その3 安心・安全な地域づくり
ここ数年、毎年のように「100年に
一度の大雨」や「過去最大級の台風」
など、異常気象が続いております。
そんな災害時でも十分に対応でき
るよう、消防団員として20年目の
知識と、女性の視点で提案してい
きます。
- その4 高齢者にも優しいまちづくりを
高齢者の方々や病院等のお世話になら
ず、健康で充実した日々を送るには、そ
れなりの努力が必要であります。
その努力をするための目標としての
支援策を提案していきます。

街頭演説を行います！ 私の政策、私の目標をお聞きください。

日時 14日(土)午後5時～ 場所 第四北越銀行堀之内支店 横前



星野みゆき

地域力再生から
魚沼市の躍進へ！

- 全ての子ども・若者の居場所や権利、意
見が尊重されることも「若者基本条例」
の制定への取り組み
- 「うおぬま」空き家流通促進プラットフォーム
(仮称)の仕組みづくりへの取り組み
- 「住み続けたいまち、ひとが集まるまち
魚沼市」まちなか形成への取り組み
- 成長分野の掘り起こしと成長に導く「特
区制度」創設への取り組み
- 地域の課題を雇用につなげる「仕事おこ
し」のための環境整備への取り組み
- 課題解決に立ち向かう体力ある「ミニ
ミニ」の持続可能な再構築への取り組み
- 子ども達の学力向上と併せ「ミニミニ
」シニア能力を育む「起業家教育」への取
組み
- 市民起点による官民協働による「防災ま
ちづくり」への取り組み
- 市民参画型開かれた議会への取り組み

街頭演説を行います！ 日時：6月14日(土) 午後5時30分
場所：第四北越銀行堀之内支店 横前



えんどう徳一

あなたの声が
魚沼を変える！

あなたの声を市政に届けます。

消滅可能性都市からの脱却を目指し、
人口減少対策に力を入れます。

子どもたちが帰ってきたくなる
魚沼市を目指します。

議員定数を2人削減し、
財政負担の軽減を目指します。



あさい宏昭

物価高
だからこそ 暮らし応援

- 減らない年金 ●コメの戸別所得補償の復活を
- 学校給食費の無償化 ●消費税5%に減税

政治を変えて実現しよう

- 空き家を活用し
介護付き住宅の整備
- 国民年金で入れる特養ホームを
- マンパワーを確保し
屋根雪除雪支援の拡充
- 融雪屋根の灯油・電気代の支援を
- 魚沼基幹病院に
直行便の運行を
- 入広瀬診療所でもクスの手渡しを



大平きよ
うじ

きれいな選挙で良い市政